

高齢者の特性を踏まえたサービス提供のあり方検討会 検討スケジュール（案）

回数	時期	検討内容 (当面オンライン開催とし、1回当たり会議時間は120分程度)
第1回	10月20日	○ 現状と課題の整理 委員発表 ① 駒村 康平 委員 (20分) 高齢者の特性を踏まえたサービス提供のあり方の検討が求められる背景について ② 栗田 主一 委員 (20分) 高齢者の認知機能の特性と認知機能の低下に伴う生活上の諸課題について ○ 検討事項・検討スケジュールについて
第2回	12月1日	○ 相談事例から浮かぶ課題 委員発表 ① 澤登 久雄 委員 (20分) 地域ささえあいセンターの相談事例から見える課題について ゲスト発表 ① 高村 淳子 様 (東京都消費生活総合センター消費生活専門課長) (15分) 高齢者との契約トラブルの事例とその傾向について ② 平田 厚 様 (明治大学法学部教授) (15分) 成年後見制度、地域福祉権利擁護事業の利用実態と有効性について ○ 事務局による好事例ヒアリング結果の報告 (15分)
第3回	1月頃	○ 金融機関における取組 委員発表 ① 石崎 浩二 委員 (20分) 金融ジェロントロジーへの取組について ゲスト発表 (20分) ○ 事務局による好事例ヒアリング結果の報告 (15分)
第4回	2月頃	○ 商業部門における取組 委員発表 ① 村木 幸江 委員 (20分) 高齢者のニーズに対応した店舗運営について ゲスト発表 (20分) ○ 事務局による好事例ヒアリング結果の報告 (15分)
第5回	5月頃	○ 論点の整理
第6回	6月頃	○ 取りまとめ案について
第7回	9月頃	○ 取りまとめ ○ 取りまとめ内容の展開について